

平成20年10月8日

岩国市長 福田良彦様

岩国市中心市街地活性化協議会
会長 森橋 律夫

岩国市中心市街地活性化に対する意見書

平素より、中心市街地活性化推進にあたり、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

岩国市の中心市街地は、これまで山口県東部における中核地域として、また広島岩国広域圏における交通拠点として、経済等の活力の集積地となり発展して参りましたが、近年は、モータリゼーションの進行に伴い郊外部への大型店舗の出店などが進み、中心市街地における都市機能の空洞化が懸念されてきております。

このような状況を鑑み、国におかれては、都市計画法と中心市街地活性化法を改正され、コンパクトな街づくりに向け政策転換が図られました。

岩国商工会議所並びに㈱街づくり岩国では、岩国市中心市街地活性化協議会を昨年8月6日に設立し、以後、22回に亘るワーキンググループ会議や専門部会、協議会での協議検討を重ね、中心市街地活性化基本計画に織り込む事項について、別紙「意見書」をとりまとめました。

今後、岩国市におかれて中心市街地のあるべき方向性と将来図を示すべく、岩国市中心市街地活性化基本計画を策定されるにあたり、本意見書につき充分なるご賢察を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当協議会としましても、準工業地域において床面積1万㎡を超える大規模集客施設の立地を抑制することが、中心市街地の活性化に不可欠な要件であると考えており、岩国市におかれても、特別用途地区の活用等、この都市計画手続きにつき特段のご配慮をいただきますようお願いいたします。

岩国市中心市街地活性化に対する意見書

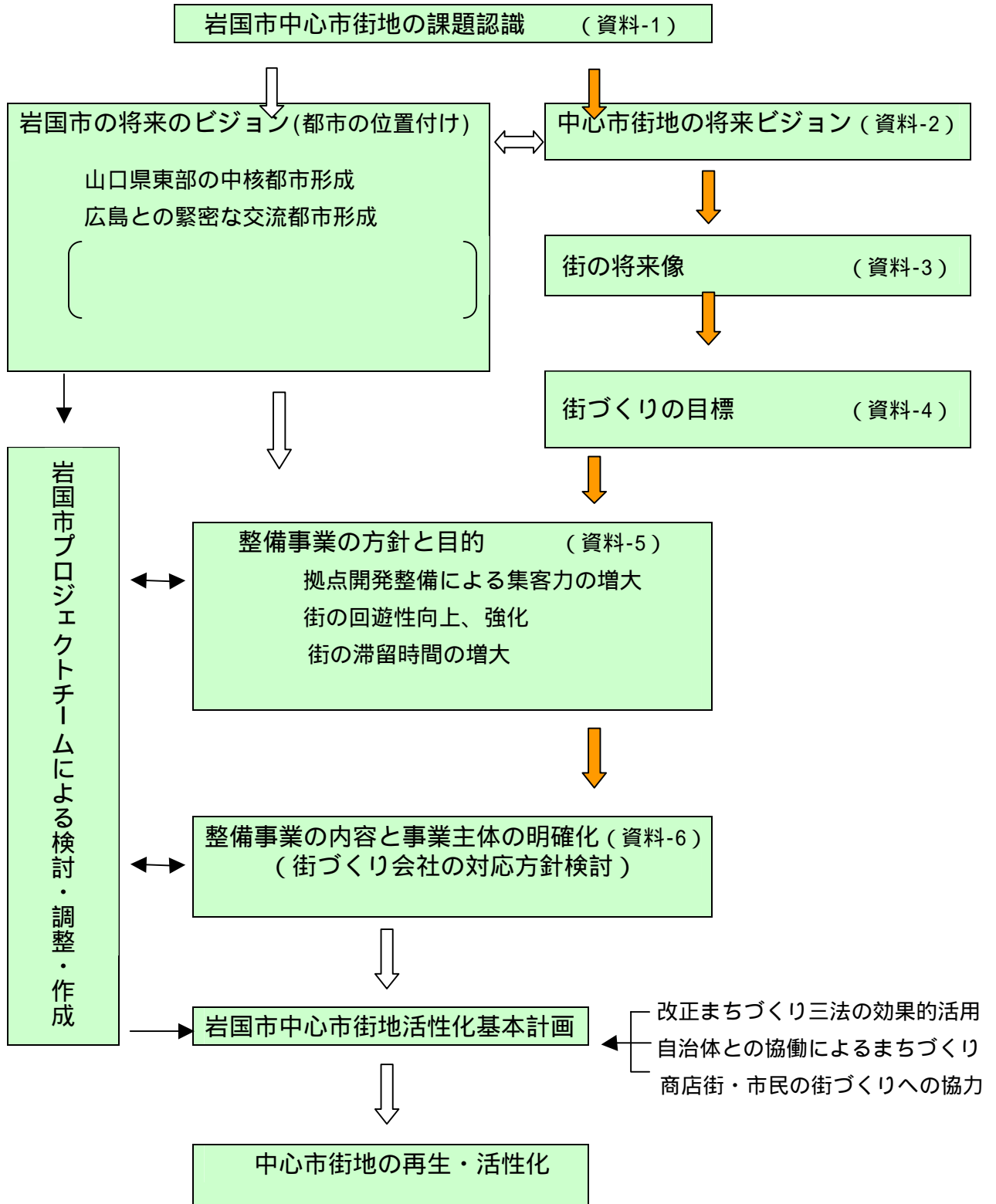
平成20年10月8日

岩国市中心市街地活性化協議会

(岩国商工会議所・まち街づくり岩国)

□ 岩国市中心市街地活性化の方針

〔資料-1～資料-6についてワーキンググループにて取りまとめ
→ がワーキンググループの検討の流れと位置関係〕



■ 資料－１ ■

岩国市中心市街地の課題認識

（ モータリゼーションの発達
消費者の生活様態の変化
少子高齢社会による人口減少 ） などにより商店街の衰退と街の空洞化への不安
（ 全国中小都市中心市街地と同様の社会問題 ）

都市施設、商業施設の老朽化と市民の求めるニーズに対する対応の遅れ

都市施設、道路の高齢障害者に対するバリアフリー対策の遅れ

街の構造、立地上の諸障害に対する対策の遅れ

長期に亘りこれらの課題解決の必要性が顕著となっているものの、改善が不十分なまま現在に至っている状況にある。

■ 資料－２ ■

中心市街地の将来ビジョン

商業・文化・行政・公共交通の中心地として都市機能の集積した街の優位性を最大限生かすと共に、錦帯橋周辺の観光地と天然記念物白へびの観覧地との連携を強く図る方策を講じ、そして日米の文化交流が活発な岩国市の将来ビジョンに相応しい中心市街地として、若者と高齢者が共生し、市民ニーズに応えられ、市外からの来街者も誘引できる賑わいのある街づくりを目指し、人に優しい暮らしやすい街に再生する。

■ 資料－３ ■

街のコンセプト

《コンパクトで歩き回って楽しく、魅力的で賑わいのある街・麻里布》

街の将来像

にぎやかで何かある街 集客力を高め、子どもから若者とお年寄りまで全ての人を楽しく歩き回れる、魅力ある街づくり

高齢者、障害者などに優しい街 ... バリアフリー化を進め、住みやすい街づくり

安全で安心な街 歩行者に優しく、犯罪のない、災害に強い街づくり

■ 資料－４ ■

街づくりの目標

《 集客と回遊の強化による賑わいの創出と快適な街なか居住の促進 》

具体的整備目標

岩国市の玄関に相応しい岩国駅の整備を図る	ＪＲ岩国駅周辺整備
ＪＲ山陽本線により分断された市街地の連結を図る。	
高齢者・障害者にも優しく公共交通などの結節の利便性を高める	
未利用地活用及び再開発を誘発し、施設の魅力向上により集客力を高める	その他の拠点整備
高齢者・若者を含め、住みやすい居住空間を整備し定住促進を図る	
街並み環境整備と来街者へのサービス向上により回遊性の向上を図る	商業地の整備
街の魅力向上により滞留時間の増大を図る	

■ 資料－5 ■

整備事業の方針と目的

中心市街地の回遊性の向上・強化の誘発事業として、5つの地区について魅力ある施設の導入による拠点整備を図り、集客力の向上に努める。

そして、それらの拠点を結ぶ街路の環境整備および街並み・施設・店舗等の魅力向上を図り、回遊を誘導する。

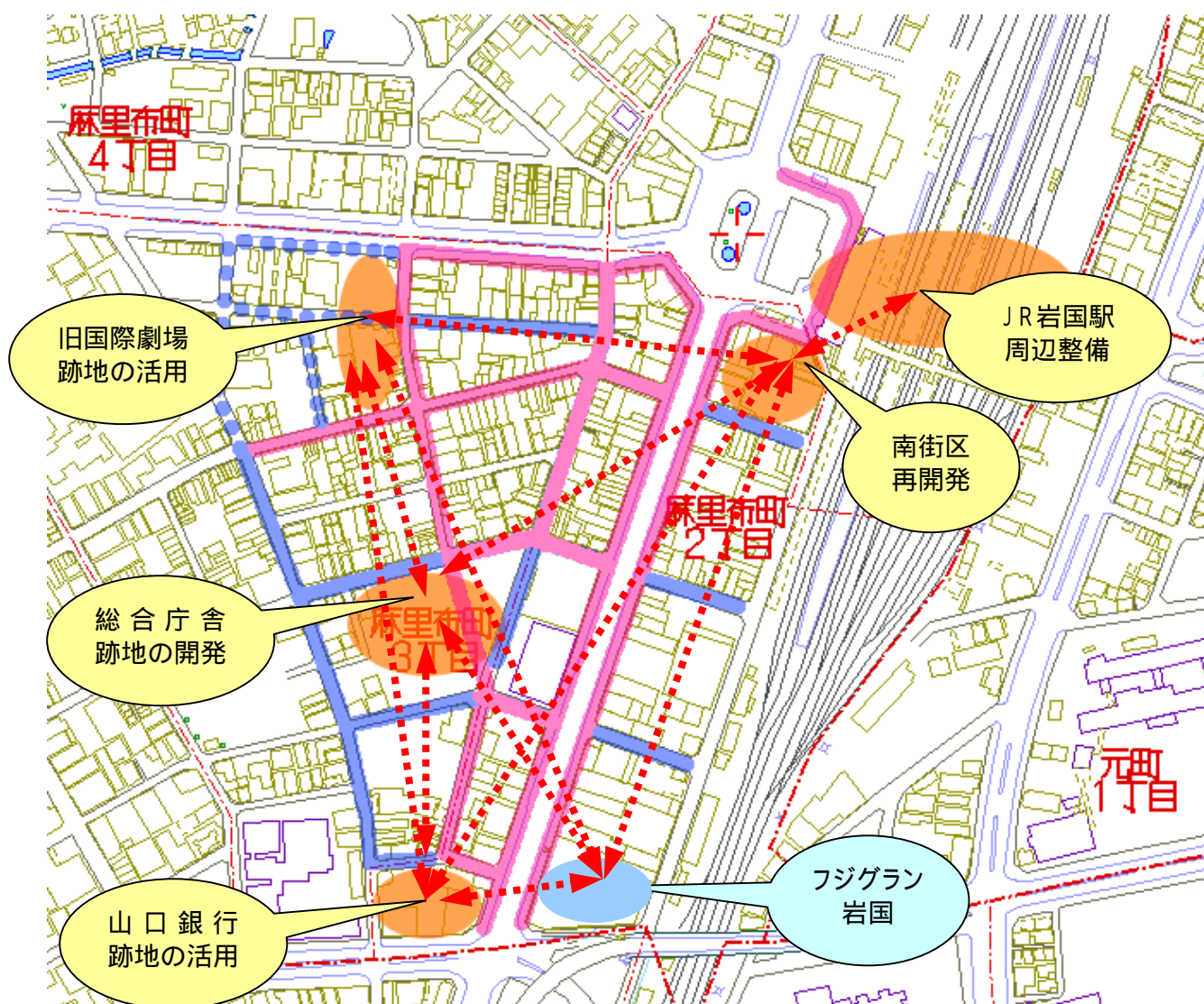
あわせて、まつり・イベント等のソフト企画運営による来街者へのサービス向上を行うことにより、来街者の滞留時間の増大を図り、街の賑わいの創出と街なか居住の促進を目指す。

〈 拠点整備 〉

1. JR岩国駅周辺整備
2. 総合庁舎跡地の開発
3. 駅南街区再開発
4. 山口銀行跡地の活用
5. 旧国際劇場跡地の活用

〈 商業地の整備 〉

1. 街路の環境整備
2. 来街者へのサービス向上のための事業
3. 街の魅力向上を図る事業



■ 資料－6 ■

整備事業の内容と事業主体の明確化

拠点整備

1. JR岩国駅周辺整備……（別紙開発コンセプト参照）
 - ・位置づけ…………… 交通結節点としての利便性の向上と駅前地区・東地区との融合
 - ・整備目標…………… 駅前広場の整備
駅舎の整備（橋上化及びバリアフリー化）
東西自由通路の整備（歩行者専用）
東口広場の整備
駅南街区再開発との連続性の確保
 - ・事業者…………… 岩国市及びJR西日本

2. 総合庁舎跡地の開発……（別紙開発コンセプト参照）
 - ・位置づけ…………… 中心商業の活性化の種地として
 - ・整備目標…………… 集客装置としての拠点整備
街なか定住促進のための整備
中心市街地の回遊性の確立のための整備
 - ・事業者…………… 民間デベロッパー

3. 駅南街区再開発
 - ・位置づけ…………… 岩国駅より商店街への誘引拠点として
 - ・整備目標…………… 集客装置としての拠点整備
中心商店街への回遊性の誘導
 - ・事業予定者…………… 土地建物所有者及び民間デベロッパー

4. 山口銀行跡地の活用
 - ・位置づけ…………… 中心商店街の南玄関として
 - ・整備目標…………… 集客装置としての拠点整備
中心商店街への回遊性の誘導
 - ・事業予定者…………… 土地建物所有者及び民間デベロッパー

5. 旧国際劇場跡地の活用
 - ・位置づけ…………… 中通り・中央通り商店街活性化の拠点として
 - ・整備目標…………… 集客装置としての拠点整備
総合庁舎跡地と中通り、中央通りとの回遊性の強化
 - ・事業予定者…………… 土地建物所有者及び民間デベロッパー

商業地の整備

1. 街路の環境整備

- | | (事業者) |
|------------------------------------|------------|
| ・事業目標.....コミュニティ道路の整備 | 市 |
| ポケットパークの創出 | 市・民間 |
| 国道188号線の駅南街区から商店街への
交差点のスクランブル化 | 国・市 |

2. 来街者へのサービス向上のための事業

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| ・事業目標.....駐車場共通サービス券システム作り | 街づくり岩国 |
| パーキングメーターの設置 | 県・市・街づくり岩国 |
| 麻里布マップの作成 | 商工会議所・活性化する会 |

3. 街の魅力向上を図る事業

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ・事業目標.....商店街の環境整備 | 市・商工会議所・活性化する会 |
| 商店街に接する歩道利用の規制緩和 | 国・県・市 |
| 空き店舗解消対策事業 | 市・商工会議所・活性化する会 |
| 定期的イベントの充実 | 活性化する会 |
| 商店街フリーペーパー事業 | 民間 |

岩国市中心市街地活性化に対する意見書の提出について

出席者	岩国市中心市街地活性化協議会 会長	森橋律夫
	岩国商工会議所 会頭	長野 壽
	” 副会頭	日野 武
	” 専務理事	木村圭一
	” 中心市街地活性化委員会委員長	西本守利
	(株)街づくり岩国 代表取締役	森重雅伸
	協議会アドバイザー	坂井建正
	”	宮野正彦
	”	光井 純
	事務局（岩国商工会議所）	中村和生
	”	田中伸治

岩国市中心市街地活性化協議会

岩国商工会議所及び株式会社街づくり岩国が改正中心市街地活性化法に基づき、共同で設置

> 設立

平成19年8月7日

> 役割

- ・市が策定する中心市街地基本計画への意見陳述
- ・活性化方策の企画、計画づくり

> 構成員

（委 員）

岩国商工会議所、(株)街づくり岩国、岩国市、岩国駅前を活性化する会、岩国駅前本通商店街振興組合、岩国市中通商店街振興組合、中央通りを活性化する会、人絹町商工連盟、岩国市交通局、運輸関係事業者、金融機関、麻里布地区自治会連合会、東地区自治会連合会、岩国市連合婦人会

（オブザーバー）

(独)中小企業基盤整備機構中国支部、山口県商工労働部商政課・都市計画課、岩国警察署、JR西日本岩国駅

（アドバイザー）

坂井建正、宮野正彦、光井 純

（事務局）

岩国商工会議所